

市長会見の項目（概要）

と き：令和3年7月12日(月)15:30～

ところ：市政記者室

■ 新型コロナワクチンにおける配送計画について

<担当：保健所感染症対策課 電話：06-6647-0813>

【フリップあり】

- ◆ 大阪市では、8月以降のファイザー社製ワクチンの供給量の見通しが立たず、2回目の接種ができない可能性があることから、集団接種および個別接種について、7月12日（月曜日）以降の1回目の接種を一時休止としていた。
- ◆ 国より、7月、8月のファイザー製ワクチンの供給量の見込みが示されたことを受け、当面の配送計画を示す。
- ◆ 7月19日（月曜日）の週と26日（月曜日）の週はピーク時である6月28日（月曜日）の週に配送した量の7割程度を配送することとし、以降はワクチン供給量に応じて配送する。
- ◆ 各医療機関には、確定したワクチン配送量に応じて、1回目・2回目を含めた予約の調整を行っていただくよう依頼する。
- ◆ 各区に設置した集団接種会場については、個別接種における接種能力が国からのワクチン供給量を上回る見込みであることから7月26日（月曜日）の週をもって、基本的には休止とするが、2回目接種を終わっていない方の受け皿として、8月2日（月曜日）の週を予備期間として設ける。
- ◆ ファイザー社製ワクチンと武田／モデルナ社製ワクチンの供給量の見込みを試算すると、国が示す供給ペースによっても、11月末までに、希望する全ての市民の方への接種が可能と考えている。
- ◆ 大規模接種センター（インテックス大阪会場）は、今まで接種券が届いた市民（ただし18歳以上）であれば、予約を受け付けしていたが、集団接種を休止することに伴い、8月2日（月曜日）以降の接種からは、基礎疾患を有する方や高齢者施設等の従事者、60歳から64歳の方を、優先して受け付けることとする。
- ◆ 以降、予約状況をみながら、保育所など児童福祉施設等の従事者、幼稚園・小中学校等の教職員、50歳から59歳の方に、優先枠を広げていく。
- ◆ 新型コロナが収束し、一日も早く安心した暮らしを取り戻せるよう、ワクチン接種の早期完了に向け、取り組んでいくので、引き続き、医療従事者や、関係者にはご協力いただきたい。